

ミュージカル 小さい「つ」が消えた日

～五十音村を飛び出した小さい“つ”の大冒険～

出演

ミュージカルカンパニー イッツフォーリーズ

原作…ステファノ・フォン・ロー (三修社刊)

脚本・演出…前嶋のの 音楽…大竹創作

人形製作…木ぐつの木



「き・み・が・ひ・つ・よ・う」

心が傷ついたとき、
そんなメッセージが届いたら…
あなたは どうしますか？

文字にもたましいが宿っています。五十音村の住人は今日も元気に仕事をしています。自信家の“あ”さん、笑いっぱなしの“は”さん、歌の大好きな“う”さん、頼りがいのある“た”さんに、資産家の“し”さん。それぞれの個性豊かな文字たちが自慢話を始めていると、無口な小さい“つ”の話になりました。音がない小さい“つ”は文字ではない、とみんなにばかにされてしまいました。小さい“つ”は、かなしい気持ちになって、家を飛び出してしまいます。ひとりぼっちになった小さい“つ”が出会ったものは…。

ドイツ人作家のステファノ・フォン・ロー
が日本語で書いた、ひとりひとりの人間
にむけた愛の物語。
2013年、イッツフォーリーズが企画し総勢
30名余の劇団メンバーで初演。
好評を博した「小さい“つ”が消えた日」を
出演者5名でリニューアル再演！
5人で五十音？！どうなっちゃうの？

